

令和3年度

事業年報

千葉県海匠保健所

(千葉県海匠健康福祉センター)

は じ め に

保健所（健康福祉センター）は、地域保健対策の拠点として、健康危機管理体制の確保や生涯を通じた健康づくり、結核・エイズ等の感染症対策、難病対策、精神保健福祉対策、成人・老人・母子保健対策等の各種施策に取り組んでいます。

また、令和元年12月中国の武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症は、変異を繰り返しながら感染の波の消長を繰り返しており、当保健所でも大きな感染の波が来たときは全所協力体制で患者調査、患者の入院調整、自宅療養者の健康観察等を行っております。引き続き管内医療機関、地区医師会、市町村等と連携を図りながら、感染拡大防止に取り組んでまいります。地域住民の皆様には、これまでと同様の感染拡大防止対策に御理解と御協力をお願いいたします。

災害発生時の医療救護に関しては、災害拠点病院である総合病院国保旭中央病院との密接な協力体制のもと、大規模災害発生時には、合同救護本部を病院施設内に立ち上げる体制を整備しています。合同救護本部では、広域災害救急医療情報システム（EMIS）を活用し、医療機関の被害状況を把握し、医療救護活動の総合調整を進めてまいります。銚子市、旭市、匝瑳市の管内三市をはじめ病院、医師会、消防、警察等の保健・医療・福祉の関係機関及び関係団体の御協力をいただきながら連携を一層強化し、災害発生時に備えてまいります。

この事業年報は、令和3年度の海匝保健所（海匝健康福祉センター）の事業実績を取りまとめたものです。地域の資料として御活用いただくと共に、保健所（健康福祉センター）業務に御理解を賜れば幸いに存じます。

今後とも皆様方からの御支援をよろしくお願い申し上げます。

令和4年10月

千葉県海匝保健所長 井元 浩平

目

次

I 総括	4	IV 健康生活支援課の業務概要	9 0
1 沿革	4	1 結核予防事業	9 1
2 概要	7	2 感染症予防事業	1 0 0
3 管内の状況	8	3 エイズ対策事業	1 0 9
4 健康相談	1 2	4 原爆被爆者対策事業	1 1 2
5 各種委員会	1 2	5 食品衛生事業	1 1 4
6 機構及び事務内容	1 5	6 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業	1 2 3
7 職員数及び配置状況	1 6	7 環境衛生事業	1 2 7
II 総務企画課の業務概要	1 8	V 資料編	1 3 6
1 歳入・歳出決算	1 8	1 保健・介護サービス施設	1 3 6
2 医務関係	2 0	2 学会・研究会における発表	1 3 8
3 薬務関係	2 1	3 表彰関係一覧表	1 3 9
4 献血推進事業	2 7		
5 地域保健医療計画の推進	2 7		
6 厚生統計調査	2 8		
7 協議会・委員会の開催状況	3 4		
8 地域保健従事者研修・保健所 実習	3 4		
9 広報・啓発事業	3 5		
10 地域防災対策	3 5		
III 地域保健福祉課の業務概要	3 6		
1 保健師関係指導事業	3 6		
2 母子保健事業	3 9		
3 成人・老人保健事業	4 6		
4 一人ひとりに応じた健康支援 事業	4 6		
5 総合的な自殺対策推進事業	4 7		
6 地域・職域連携推進事業	4 7		
7 栄養改善事業	4 9		
8 歯科保健事業	5 7		
9 精神保健福祉事業	5 8		
10 肝炎治療特別促進事業	6 6		
11 肝がん・重度肝硬変治療 研究促進事業	6 6		
12 難病対策事業	6 7		
13 受動喫煙対策	7 6		
14 市町村支援	7 7		
15 福祉関係事業	7 9		

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、令和3年度分（令和3年4月1日～令和4年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す
 - 「r」既発表の数字を訂正したもの